

ふるさとの森を守るために！！

<歩いて健康みどりの会>

竹林の拡大や枯れ木の放置などによって、山林の荒廃が進んでいます。こうした中で、ふるさとの森の自然を保ち、人と自然とのふれあいの場として活用を図ることを目的に、私たち「歩いて健康みどりの会」と市が協働することで岡田北部の森林に散策道が整備されました。

散策道は、延長450m、幅員2mで伐採した竹は、チップにして敷きつめ、あいち認証材を利用した手すりや階段を設け、環境にやさしい工夫をしています。誘いの森、木もれ日の丘、たけのこの里、どんぐりの森、きつねの里の5つのゾーンに分け、5箇所の広場は、木製ベンチや案内看板で訪れた方々が自然と親しめる場所もあります。

私たちの活動は、ふるさとの森の中の散策道をたくさんの人に歩いて自然を感じてほしい。健康づくりにも活用してほしい。そんな思いを込めて、楽しみながら散策道を美しく保っていく活動です。あなたも一緒に活動しませんか。

活動内容

- 環境整備と維持管理の活動
- 多くの方に利用していただくためのPR活動
- 上記の活動を通じて会員相互の親睦を図る活動

現在、会員数50名で定期的に草刈、除草作業などを行っています。募集していた愛称が「木もれ日の道」に決まりました。多くの人たちに親しまれ、愛着を持っていただきたいと願っています。

今後は、近隣コミュニティや他地区の竹林の会などと連携し、保育園や小中学校の行事や地域の方々の森林体験や健康づくりに大いに活用していただきたいと思っています。

みんなでウォーキング



平成24年5月設立総会

